

副業アカデミー FX講座

「鉄則5カ条」

本道場へ参加された方への配布を目的としております。
無断での使用、転載などを一切禁じます。

(1) 初心者の方がまずは知っておくべき事をまとめました

- ・ 値動きに対する理解
- ・ 市場参加者が意識していること、、、etc

(2) 初心者の方が陥りやすい傾向も記載してあります

- ・ 負け続けるトレーダーはトレードに対する考え方ができていない
- ・ トレードのプランを練る、管理するためには、適切な考え方が必要

**トレードはただ売買するだけでは勝てるようになりません
鉄則5カ条を知り、負けないトレーダーを目指しましょう**

1. 値動きについて
2. 取引量について
3. トレードについて
4. 損益について
5. 自己研修について

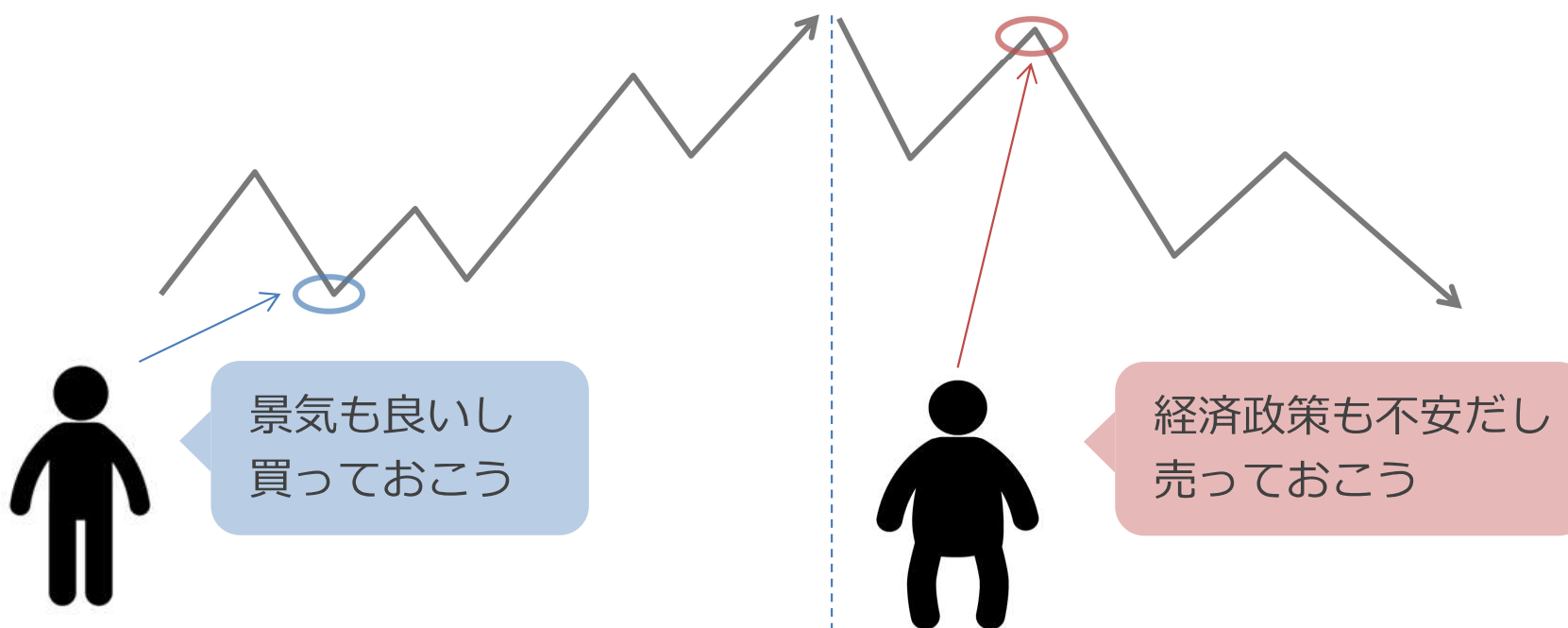
1. 値動きについて

値動きについて

FXの値動きがどんな理屈で動くものなのか知りましょう

- ・ 価格はなぜ上がったり下がったりするの??
- ・ 取引参加者が値動きで気にしていることは??

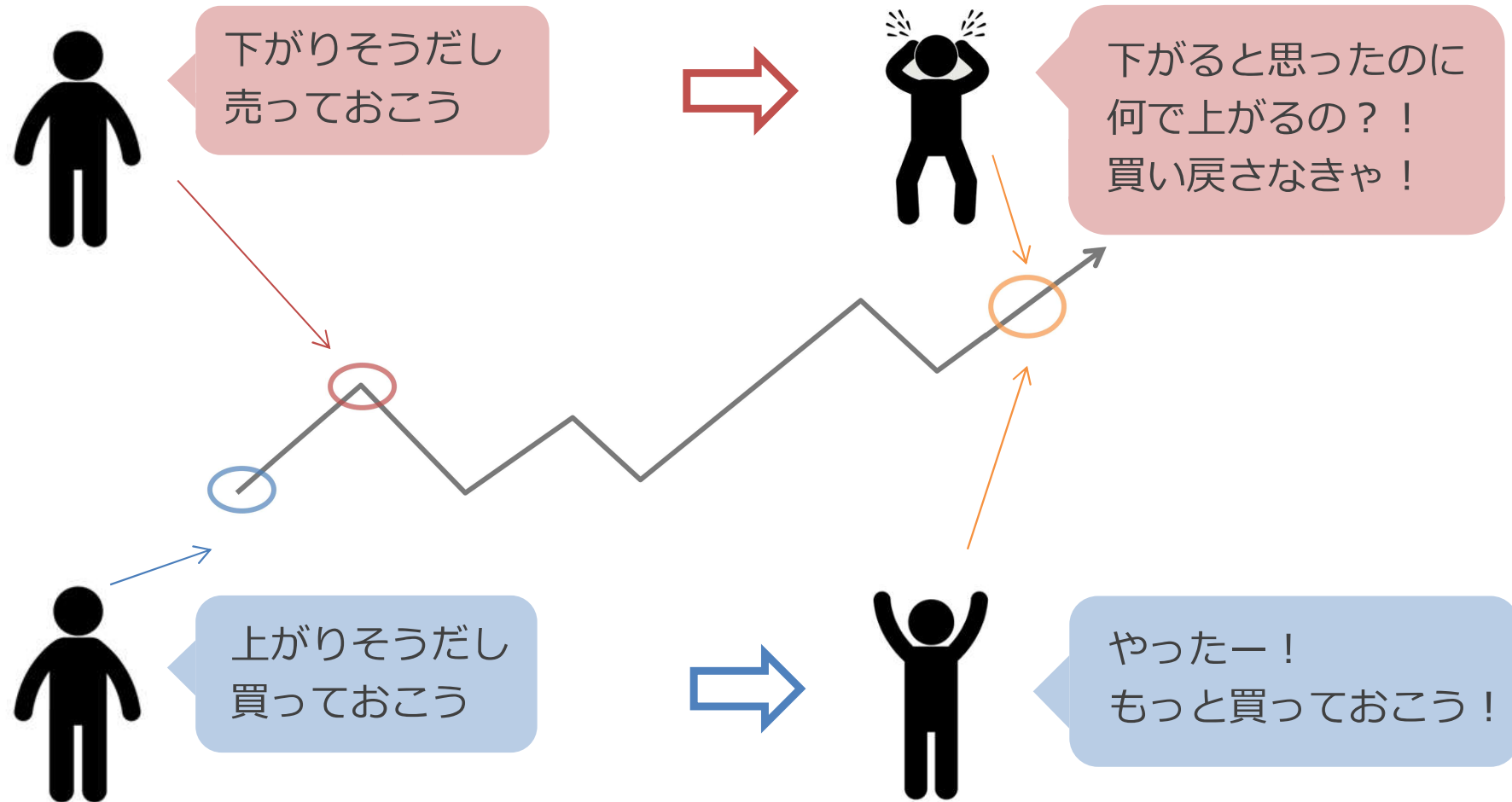
値動きの理屈は、簡単に以下の様に理解しておけばOK



の様に買う人が増えれば**価格は上がる**

の様に売る人が増えれば**価格は下がる**

1-1. 値動きは参加者の心理で動く



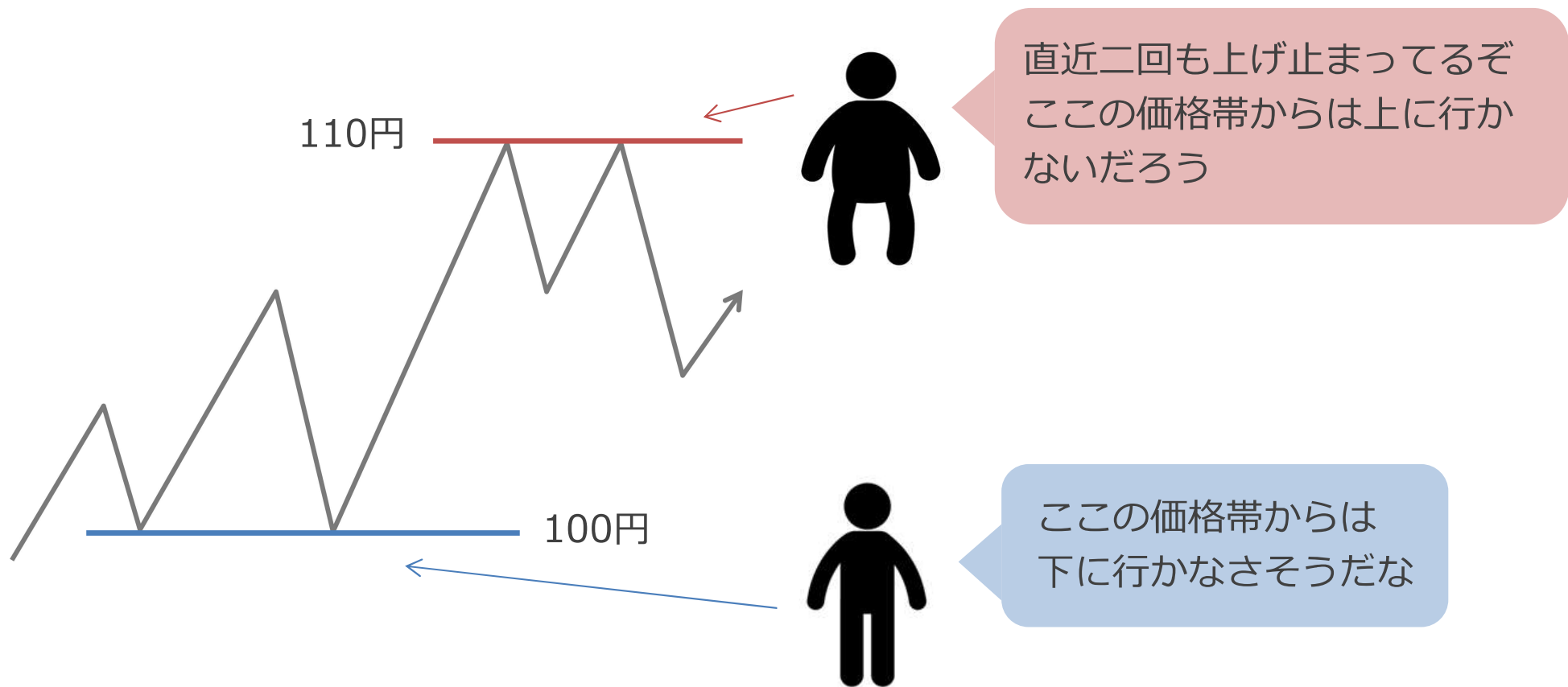
市場参加者の心理は、どちらに強く向いているのか知る

為替の値動きは基本的に、市場参加者の心理状態や思惑で動きます。

数年単位の長期的に考えると勿論経済状況などの要因が大きく影響しますが、

数日、数週間レベルの値動きの話では、参加者の心理状態の要因の方が大きく影響します。

1 - 2. 値動きは節目になる価格帯がある

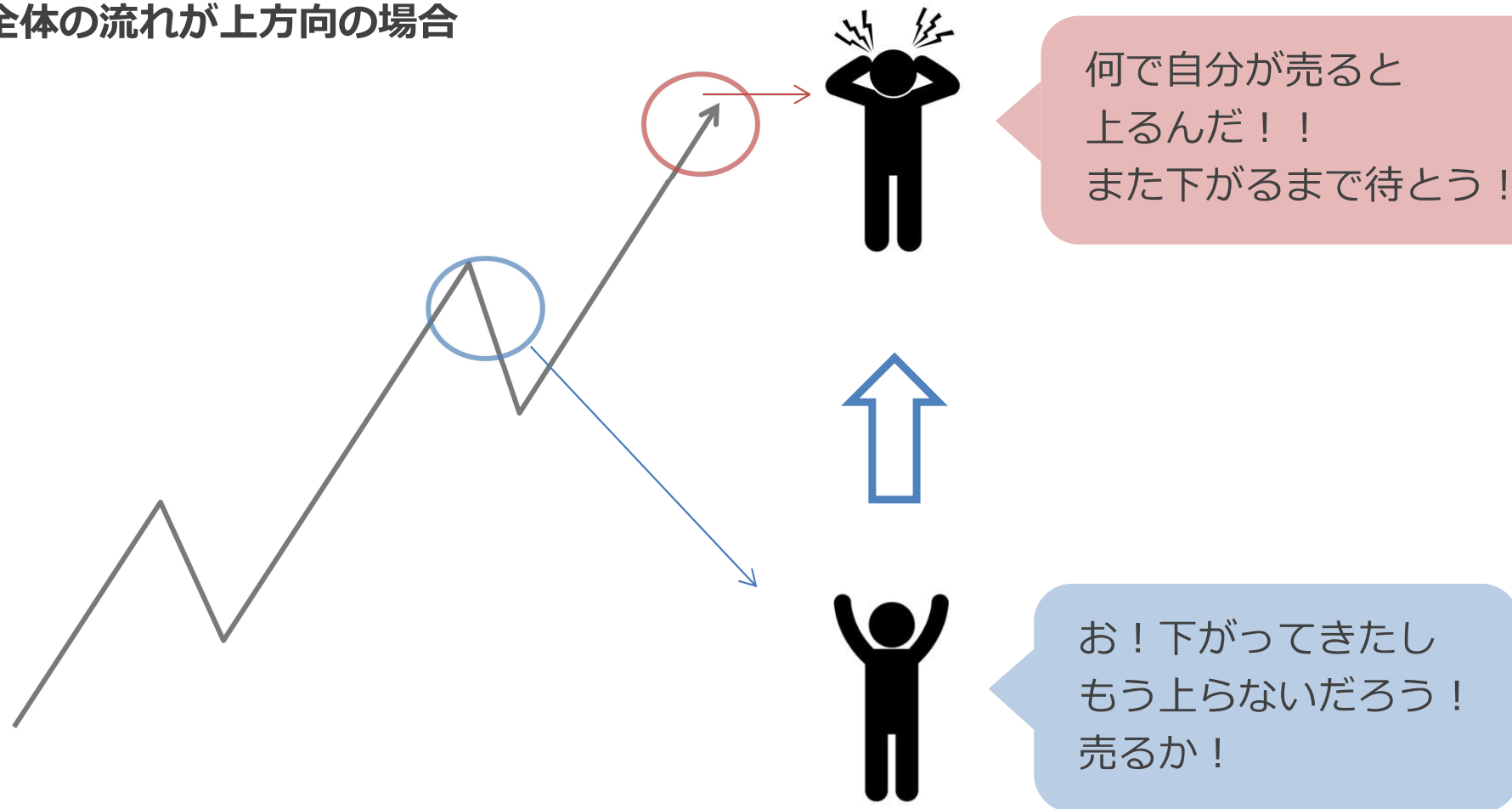


市場参加者は、以前に値動きが反転した価格帯を特に意識している

値動きには節目となる価格帯があり、その価格帯はその後市場参加者に意識され続けます。意識が密集している価格帯は攻防の砦となり、その価格帯では買い目線の参加者と売り目線の参加者の攻防が起きやすくなります。

1 - 3. 値動きは大きい流れに従う

全体の流れが上方向の場合

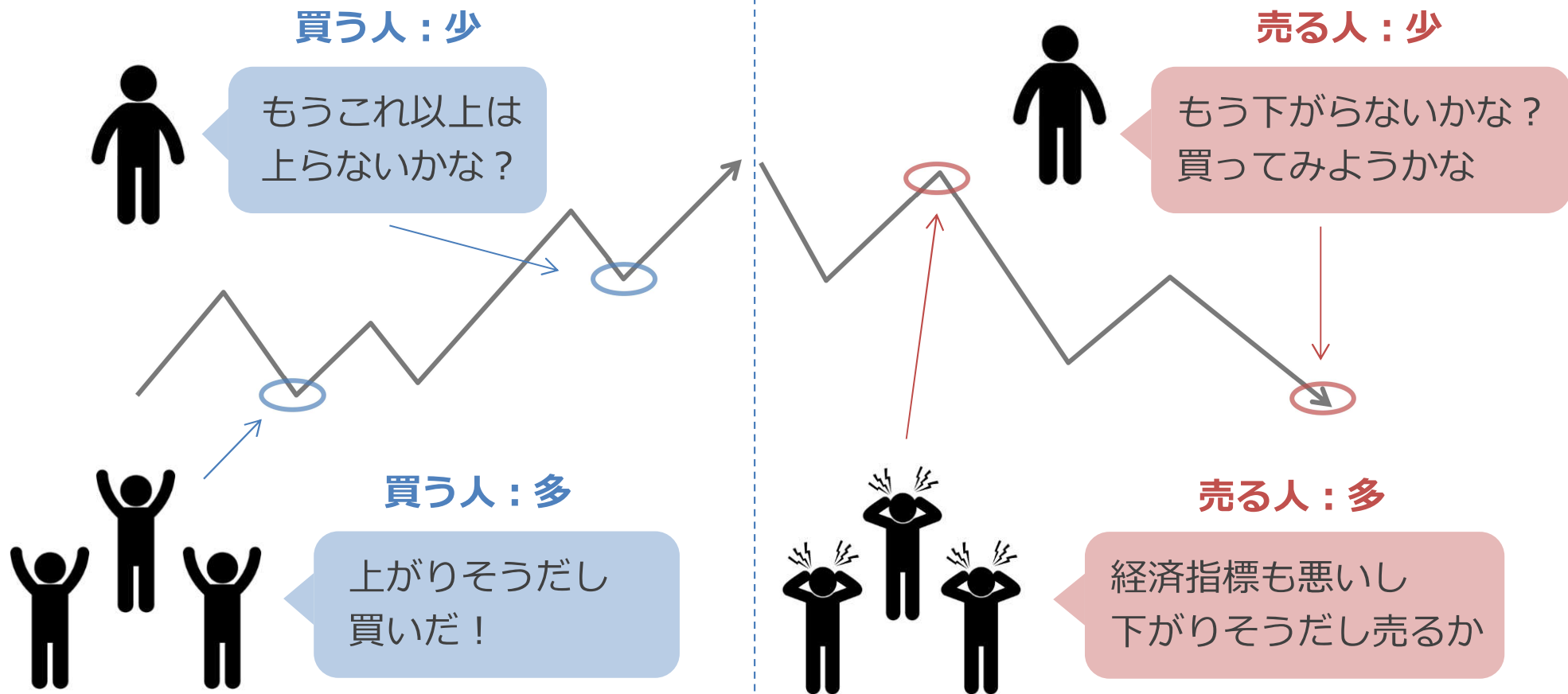


初心者の内は、トレンドには逆わない

為替の値動きは大きな流れ[トレンド]に従い動きます。

売買攻防が起きている状況でも、大きな流れがどちらに向いているのか意識できていれば目先の値動きを追いかけて振り回されることが避けられます。

1-4. 値動きの流れは変化する



トレンドの終わりが近づくと、逆のトレンドが発生する

トレンドの始まりでは、まだ買う人が少ないですが、買う人が徐々に増えてくると本格的にトレンドとして大きな流れが生まれます。その後、価格の伸びが鈍化してきて参加者の心理が懐疑的になりだすと、売る人が増えてきて逆の動きの流れに変化し始めます。

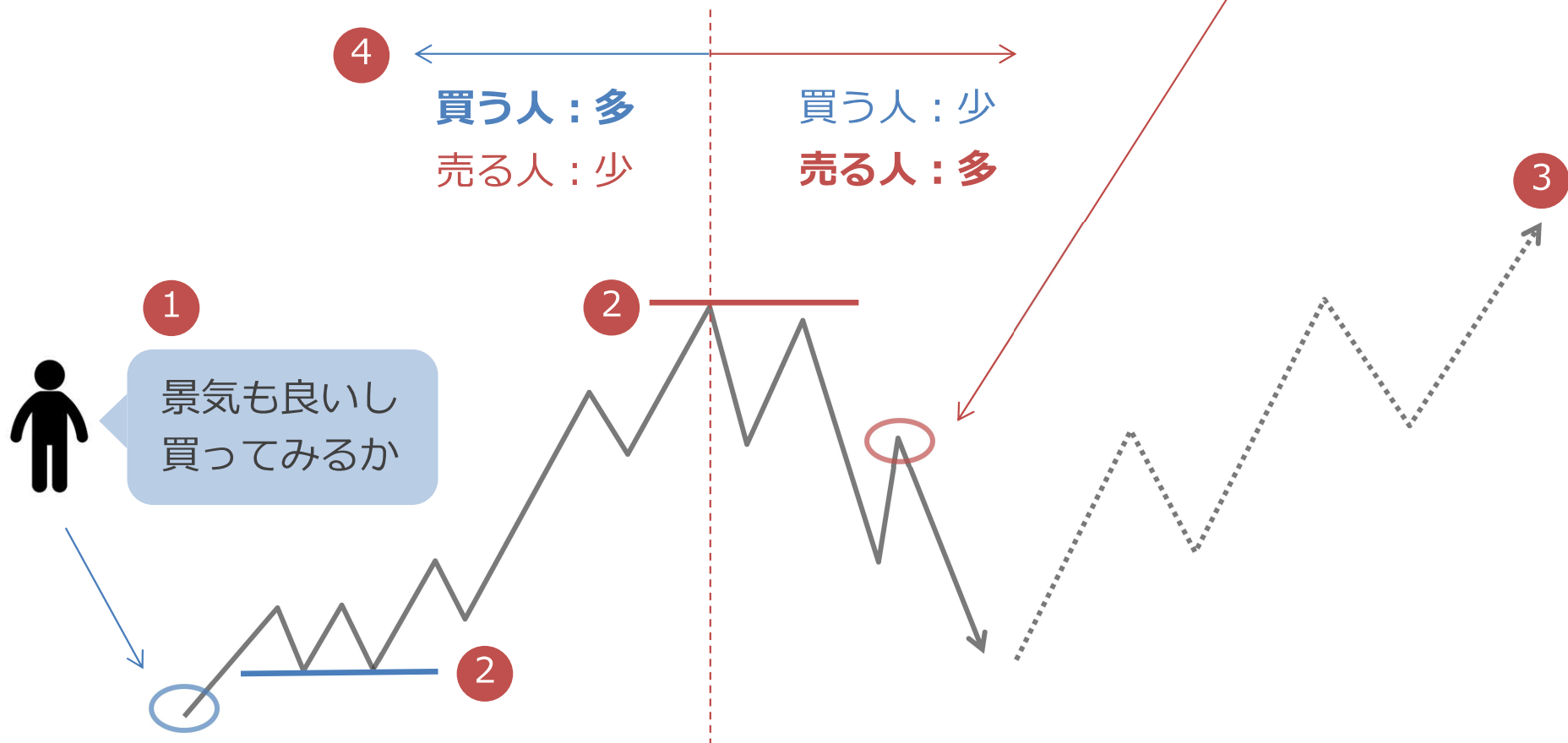
値動きについて まとめ

- ① 値動きは参加者の心理で動く
- ② 値動きは節目になる価格帯がある
- ③ 値動きは大きい流れに従う
- ④ 値動きの流れは変化する



①

想像以上に経済成長率が悪くなってきたる、、、
上らなさそうだし売るか



2. 取引量について

売買取引量が違くと、トレードにどのような違いが出るのか知りましょう

- ・ 資金の大小によって、担保として預ける証拠金や売買取引量の余裕に違いがある
- ・ 価格が上がる下がるの予想より、適切な売買取引量の管理が重要

取引量が多いと → ハイリスク・ハイリターン



1回の取引で資金が+20%も増えた！やったー！



1回の取引で資金の大半を失った、もうダメだ、。。

取引量が小さいと → ローリスク・ローリターン



1回の取引は少しの利益だけどコツコツやろう。



1回負けても、資金には問題ないから気が楽だ。

2-1. 取引量の上限

自分が取引できる上限は、口座に入金してる資金量によって決まる

- ・最小取引量は、基本1万通貨から売買できる

資金	最大取引量
300万	75
100万	25
50万	12
30万	7



自分の入金額は30万だから
最大で7万通貨売買できるな。
でも、安全な取引量ってどれ位
なんだろう??

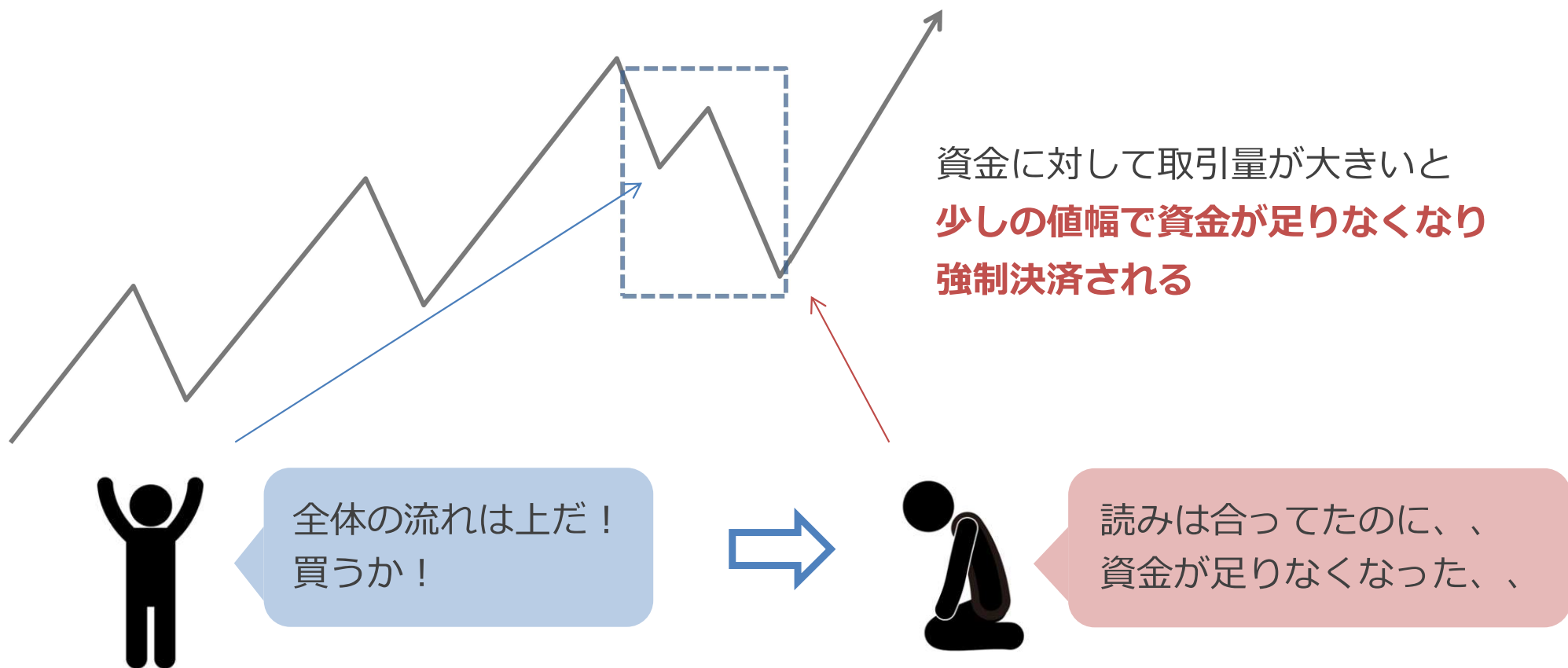
初心者は、最小取引量の1万通貨から売買する

初めの内は売買に慣れる期間と考え、最低取引量の1万通貨で売買をしましょう。

売買自体に慣れた後も、**最大取引量で売買することは絶対にしてはいけません。**

安全な売買をするためにも、最大取引量の半分位までに取引量を抑えることを推奨します。

2-2. 取引量は抑える



取引量が大きいと、少しの値動きに資金が耐えられない

負けるトレーダーの最大の特徴として、取引量の大きさに関係があります。

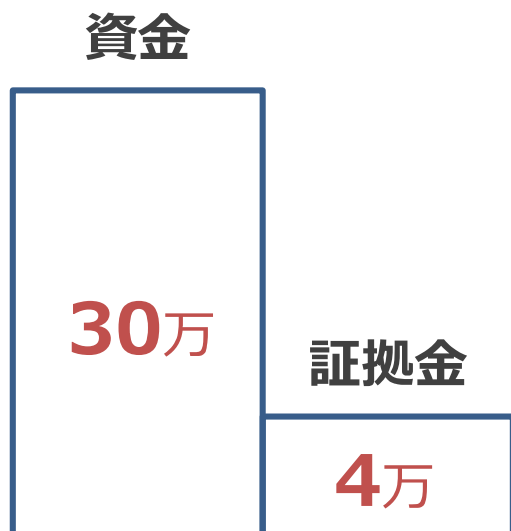
資金に対して取引量が大きいと少しの値動きで余剰資金が不足してきて、FX会社の規定する基準まで達すると、自分の取引が強制決済されて最悪の負けになります。[ロスカット]

2-3. 取引量の管理

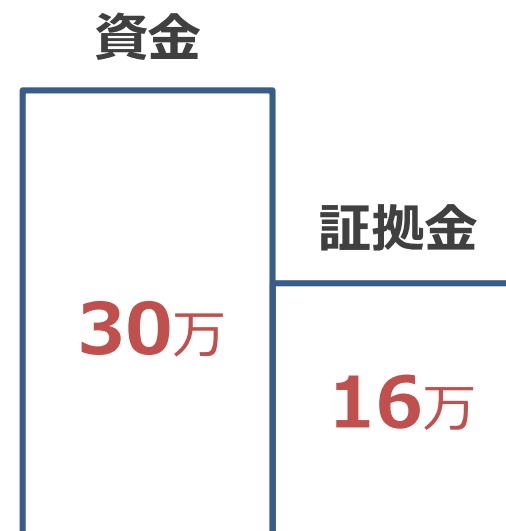
売買取引量が適切かどうかの目安に、**証拠金維持率**も見ましょう

- ・証拠金維持率とは、必要証拠金に対して占める純資産(含み損益も含む)の割合

証拠金維持率：**高**



証拠金維持率：**低**



証拠金維持率は、常に高く維持できる取引にする

証拠金維持率が高ければ安全な取引内容で、低ければ危険な取引内容になります。

自分の資金に対して売買取引量をどれ位に抑えれば、証拠金維持率を常に高く維持できるかチェックすることもリスク管理の1つになります。

2-4. 維持すべき証拠金維持率

証拠金維持率	レバレッジ
2,500%	レバレッジ1倍
1,250%	レバレッジ2倍
500%	レバレッジ5倍
250%	レバレッジ10倍
100% [を下回る]	レバレッジ25倍 [追証発生]
50% [を下回る]	レバレッジ50倍 [ロスカット発生]

※ 追証：証拠金維持率100%を下回ると、不足資金を期日までに入金しなければならない

ロスカット：証拠金維持率50%を下回った時点で、強制決済される

最低でも証拠金維持率250%を下回らないような取引量にする

初めの内は、常に資金に余裕のある状態での売買取引を推奨します。

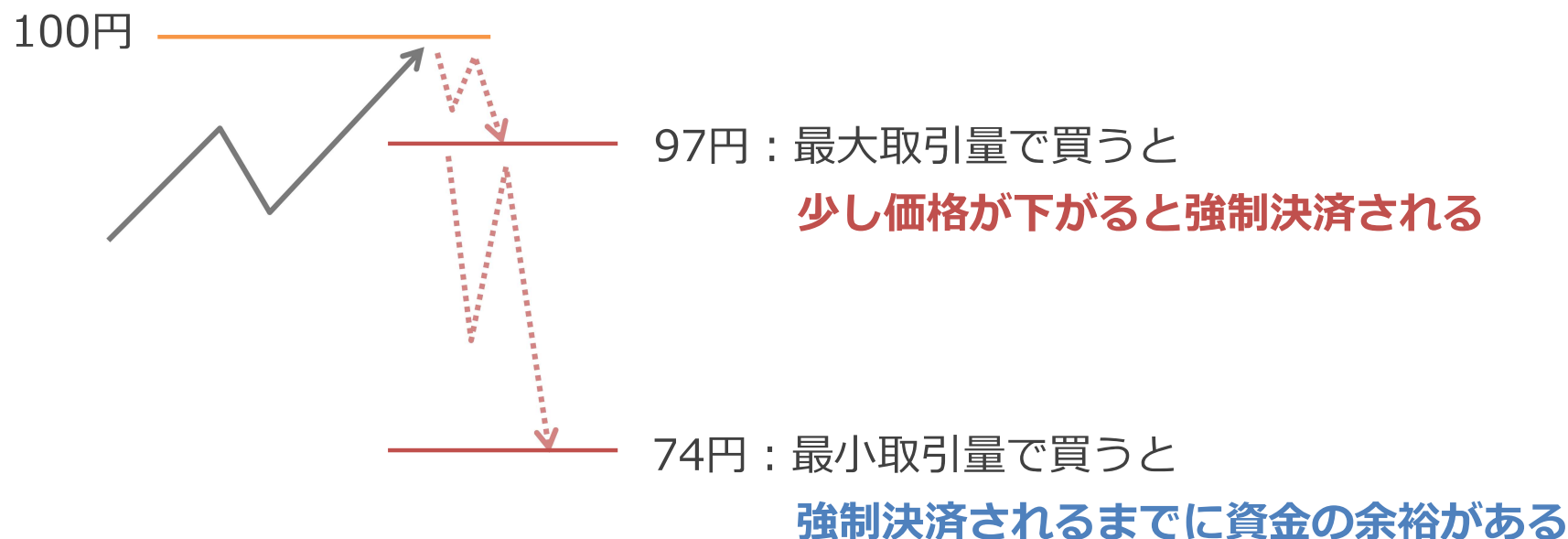
ロスカットは最悪の負けと考えましょう、ロスカット基準に達することのないように

常に資金に余裕のある状態で取引ができるよう管理することが重要です。

2-1. 取引量の上限 [補足]

資金30万円で1ドル=100円の時ドル円を買おうとした場合

- ・ **最大取引量：7万通貨** (証拠金28万円) → 買った価格より約**30銭**下がると資金が足りなくなる
- ・ **中間取引量：3万通貨** (証拠金12万円) → 買った価格より約**6円**下がると資金が足りなくなる
- ・ **最小取引量：1万通貨** (証拠金4万円) → 買った価格より約**26円**下がると資金が足りなくなる



※ 強制決済される水準はFX会社によって差異があります

2-3. 取引量の管理 [補足]

資金30万円でドル円が100円の時に、1万通貨買っている場合

必要証拠金 = 取引価格(100円) × 取引通貨(1万通貨) × 取引金額の4% = 4万円

証拠金維持率 = 純資産 (26万円) ÷ 必要証拠金(4万円) × 100% = **650%**

例えば、ドル円が10円下がって90円になった時の証拠金維持率は

= 純資産 (16万円) ÷ 必要証拠金(4万円) × 100% = **400%**

取引量について まとめ

- 1 取引量の上限
- 2 取引量は抑える
- 3 取引量の管理 → 証拠金維持率から判断する
- 4 維持すべき証拠金維持率



1

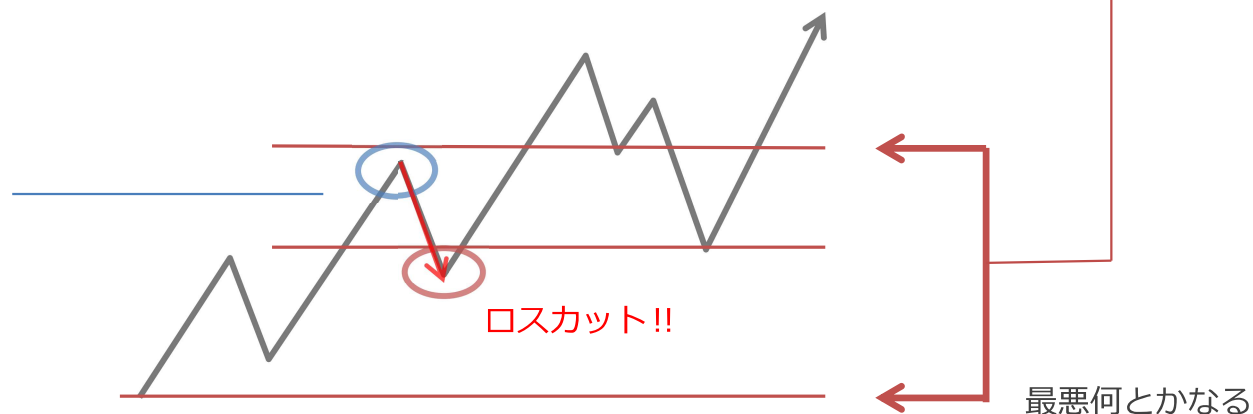
自分の資金は30万だから
取引量の上限は7万通貨まで
取引できるな。

4

証拠金維持率250%を下回らなければ
ロスカットされる値幅まで余裕がある

2

たった少しの値動きで
ロスカットされる



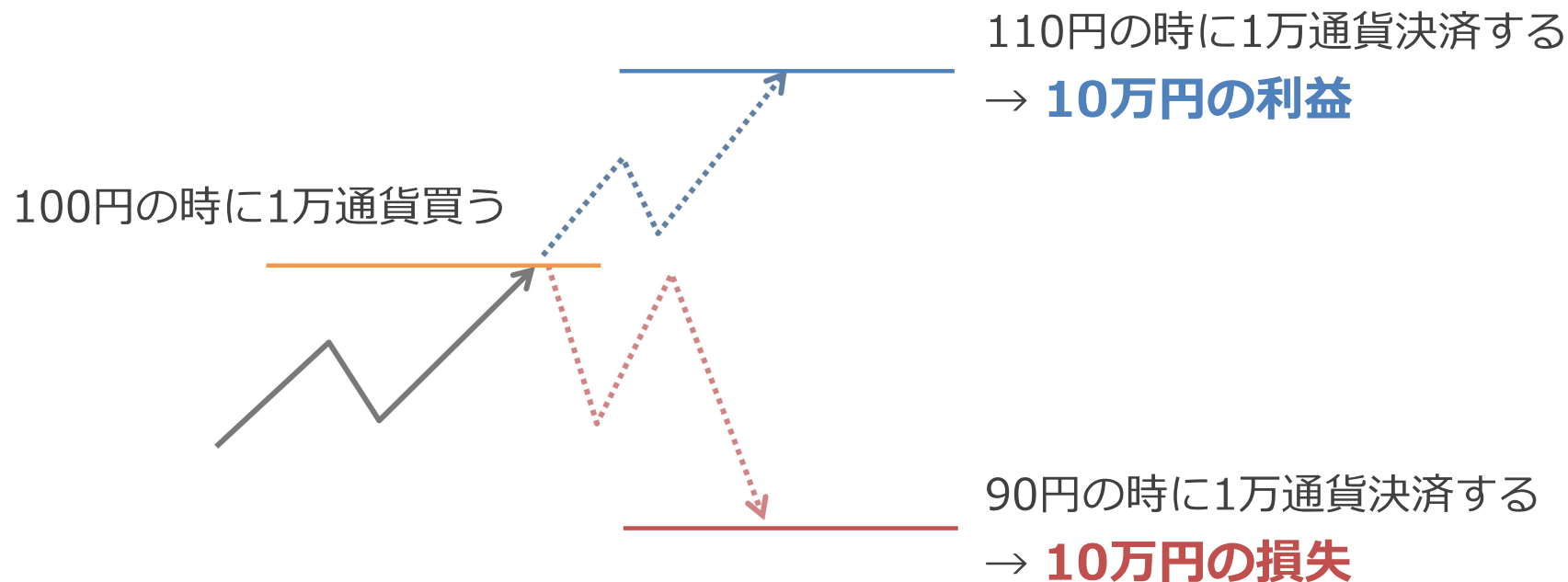
3. トレードについて

トレードについて

トレードへの適切な考え方を知りましょう

- ・トレードに100%勝てる必勝法、というものはない
- ・トレードは価格の上げ下げを予想することではない

トレードは、通貨を売買して利益にすることが目的



3-1. トレードに必勝法を求めない

負けるトレーダーの思考



勝つには、勝つ方法があるはずだ！
それを探そう！

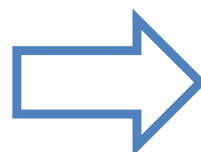


色々な方法を試したのに
勝てるようにならない！
もう止めてやる！

勝つトレーダーの思考



トレード方法よりも
リスク管理の方が大事



今はリスクを取るべき
じゃないから、様子見しよう

トレード方法別に優位性はあるが、確率論と考える

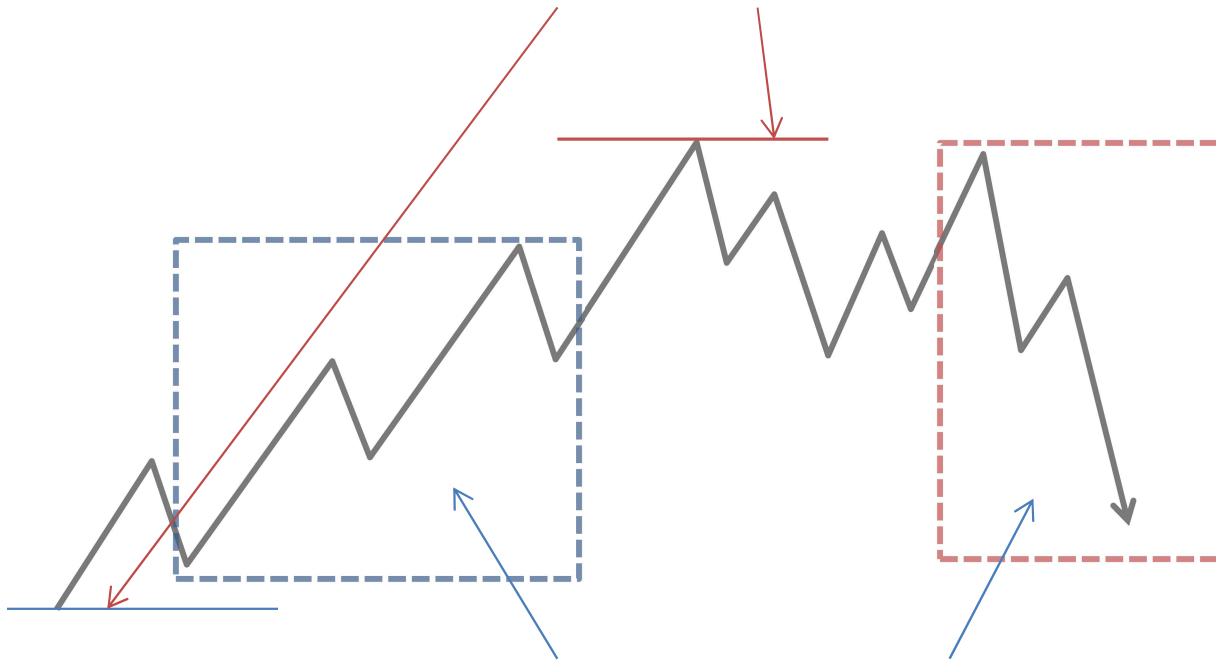
負けるトレーダーはトレード方法の必勝法を探し求め続けます。

しかし、トレード方法に優位性の問題はあるものの、所詮確率論です。

トレード方法自体よりもリスク管理の方が重要事項だとしっかり認識しましょう。

3-2. トレードは予想をすることではない

天底の予想を当てても利益にならないかもしれない



相場の動きを利用して利益をだすことが重要

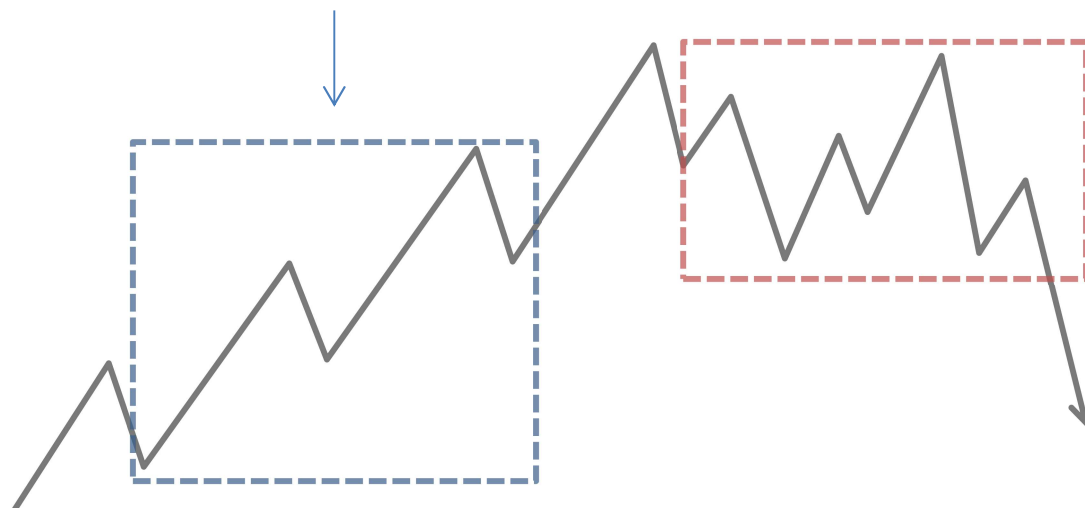
トレードは、相場の動きを利用して利益をだすこと

トレードの計画を立てる上で目標値の想定をすることは重要ですが、あくまで目標であってその動きや価格を正確に当てること自体が目的ではありません。

予想を当てるのではなく、計画を立てるために目標を想定するのだと考えましょう。

3 - 3. 売買環境の状況を考える

大きい流れに従って買い取引してるのか
それとも逆らって売り取引してるのか



ややこしい局面での
買い取引をしているのか
売り取引をしているのか



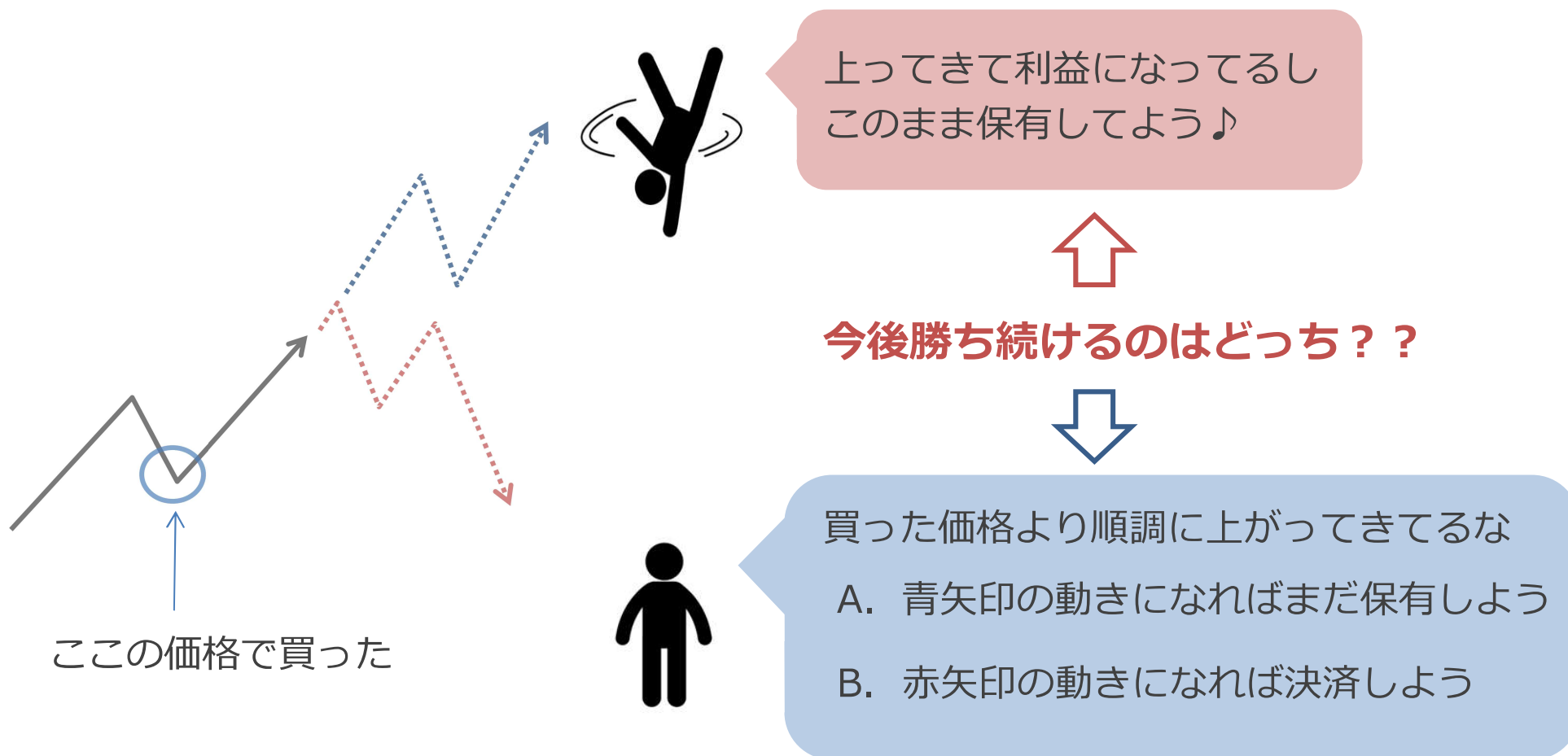
自分は今どういう状況下で
売買してるのかな??

初心者の内は、分かりやすい時にだけトレードするように心掛ける

初心者でやりがちなトレード方法の1つに、「逆張り」というものがあります。

これは、大きい流れに逆らった取引内容になり、例えば、大きい流れが上昇傾向にある時に小さい利ざやを狙って売り取引をするような取引内容のことです。

3-4. トレードプランを立てる



トレードプランがないと、生き残れる確率は皆無

トレードはただ買ったり売ったりすることで終わりではありません。

勝てるトレーダーは、事前にプランを立てて、その後売買中でも状況の確認をします。

負けるトレーダーは、売買前後のプランがなく行き当たりばったりの売買を繰り返します。

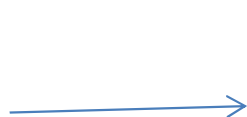
トレードについて まとめ

- 1 トレードに必勝法を求めない
- 2 トレードは予想をすることではない
- 3 売買環境の状況を考える
- 4 トレードプランを立てる

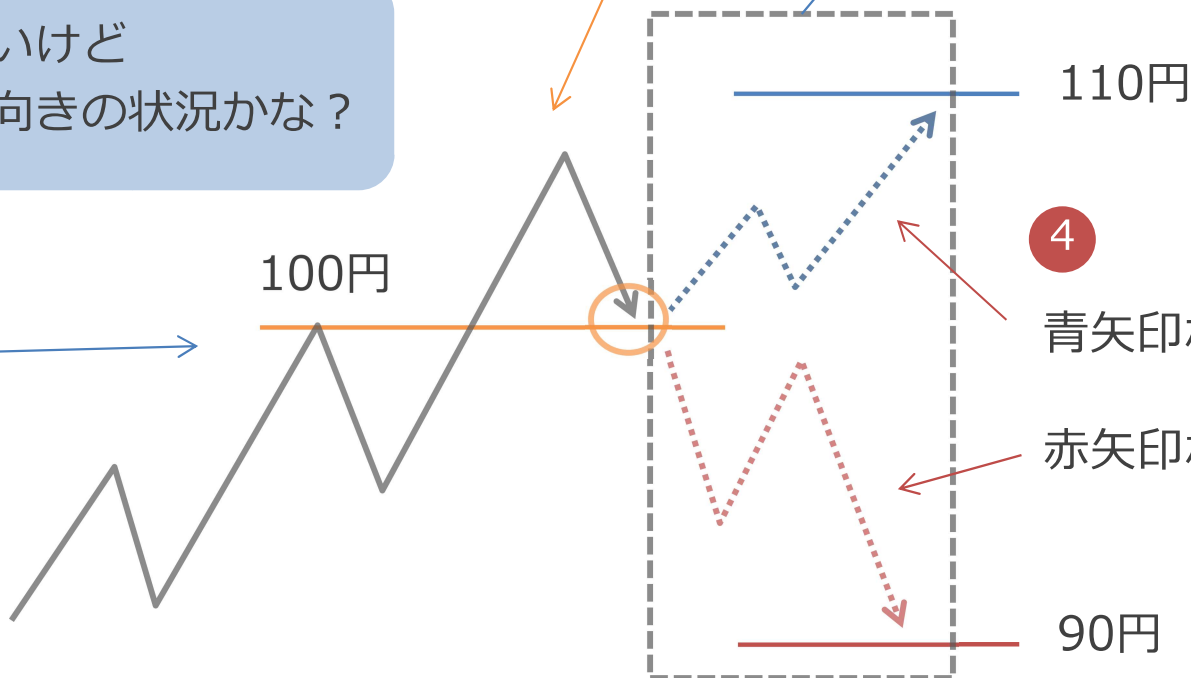


1
今は分かりやすい状況だけど
リスクを取り過ぎないように
気を付けないと

3
今買いたいけど
流れは上向きの状況かな？



100円



2
相場の動きを利用して利益にする

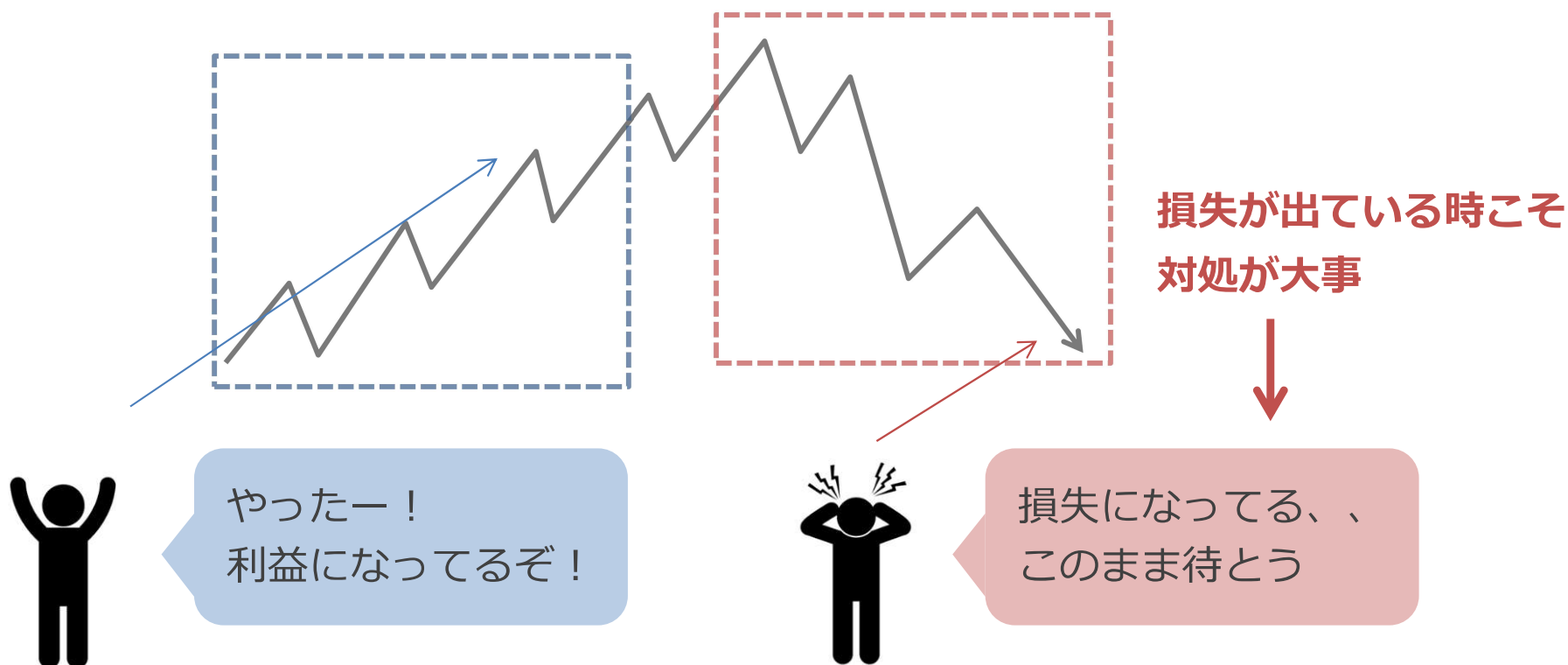
4
青矢印なら保有継続
赤矢印なら売り決済 (損失)

4. 損益について

トレードで生じる損益に対しての考え方、対処法を知りましょう

- ・負けトレーダーは、一回の取引で生じる損益に固執する
- ・勝つことに躍起になるより、損失をどう対処するかが重要

トレードは、損益どちらも必ず生じるもの、勝つことばかりに拘らない



4 - 1. 一回の取引に全力にならない

負けるトレーダーの思考



毎回の取引で資金が20%ずつ
増えれば、4回で資金が倍だ！



一回の取引量が大きすぎて大失敗

一回の失敗で資金を全部
失ってしまった、、、！

勝つトレーダーの思考



取引してたら負ける事もあるし
一回の取引量は抑えておこう



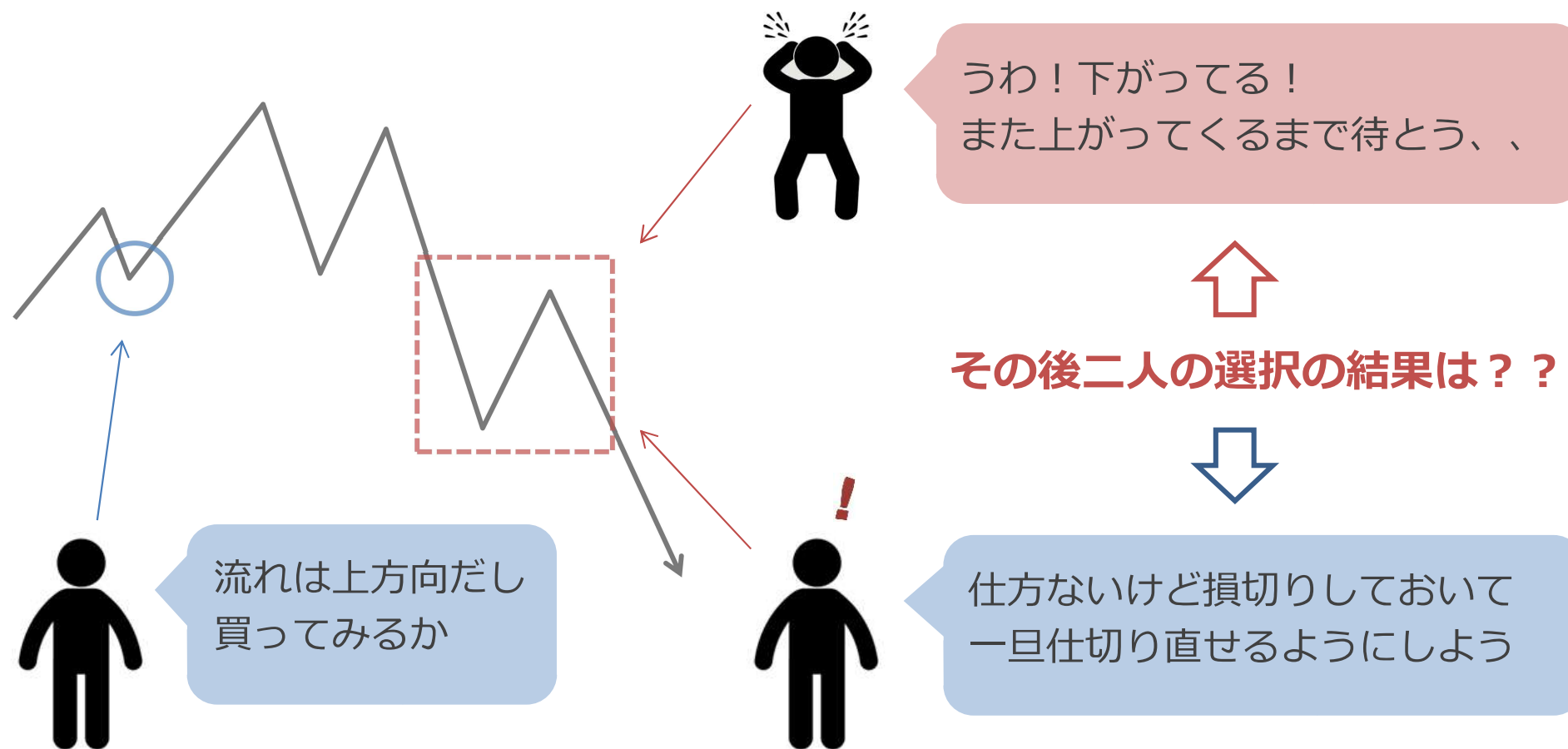
精神的にも余裕

負けが連続したとしても
余裕はあるし問題ないね

一回の取引で、大勝ちを目指さない

一回の取引で大勝ちできるような取引量は、逆に売買方向を間違えると簡単に大負けしてしまい一発で相場から退場する羽目になります。一回の取引に固執しすぎない程度の取引量で、**何回か取引を重ねて嬉しい利益になる位の感覚**が良いです。

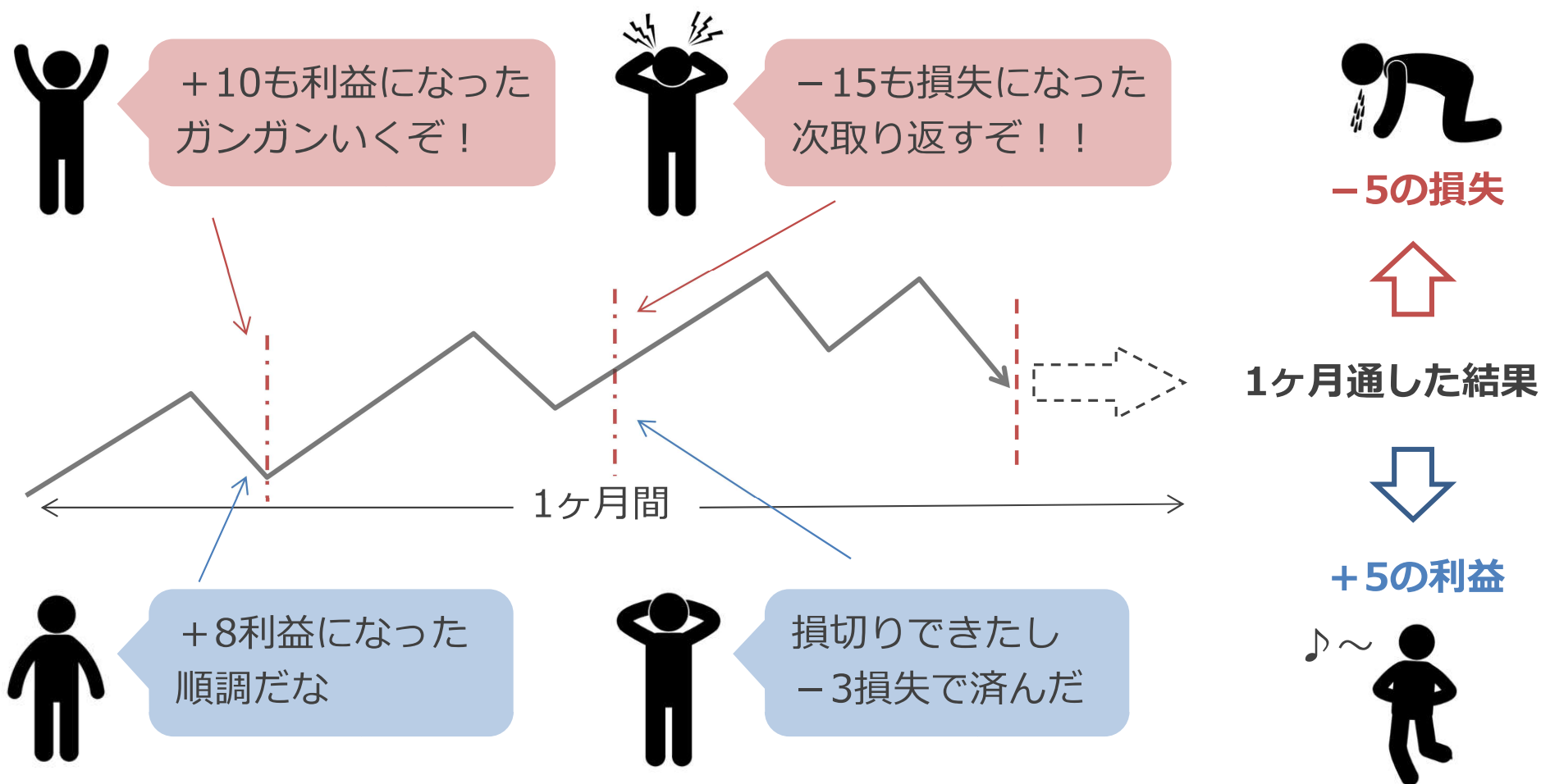
4-2. 損切りはして当たり前前



損切りができないトレーダーは大負けする

トレードをしていれば、想定していた通りにいかず上手くいかないこともあります。その時に、次に仕切り直すために損失の決済ができるかが重要です。[損切り] 負けを認められなくて損失を引き伸ばしにするトレーダーは、結局大損失を被ります。

4-3. 損益は総合して考える



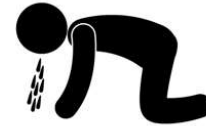
トータルで勝ち越せれば上出来と考える

損益について一番大事な考え方は、トータルで勝てればOKということです。

このように考えておけば、一回毎の売買に執着しすぎませんし、決めた期間の全体を通して利益になっていれば上出来位の感覚でいる方が、無理のないトレードを続けられます。

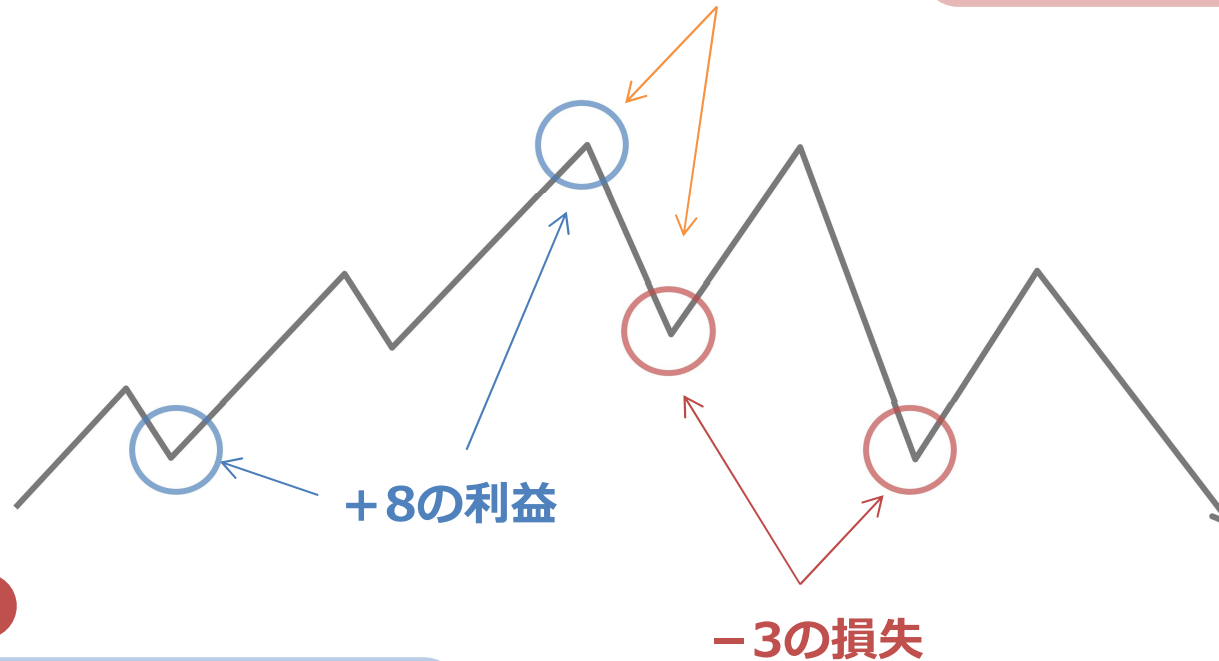
損益について まとめ

- 1 一回の取引に全力にならない
- 2 損切りはして当たり前
- 3 損益は総合して考える



1

損切りできず
一回の失敗で資金を全部失った



3



1ヶ月通して
トータル+5の利益が
残ったからいいか

- 2 損切りしたから-3で済んだ

5. 自己研修について

自己研修はレベルアップをしていくために必ずする必要があります

- ・トレンドに従った取引をしているか、取引量は適切か、損切りはできているか、etc
- ・新しい技術を学んで知識を得るが、知識で終わる

取引の見直しや練習は結構面倒ですが、それを怠ると何も身に付きません

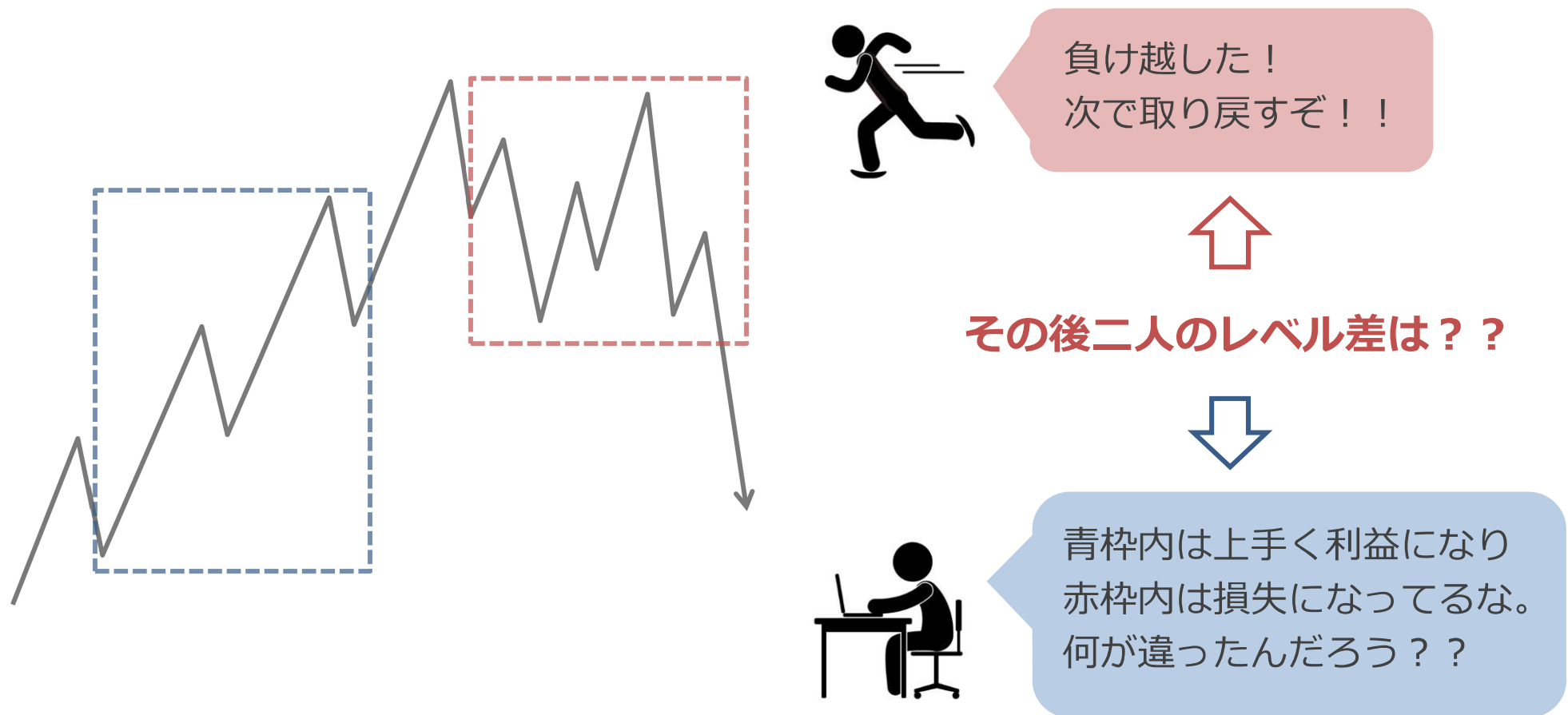


この間の取引は上手くいかなかった。
何がダメだったんだろう？

連続で負けてるけど
次は勝ってやるぞ(根拠はない)



5 - 1. 毎回の取引の復習をする



負けるトレーダーは復習をしない

負けるトレーダーの共通点として、取引の復習をしないことにあります。

戦略が合わなかったのか、取引量が大きすぎたのか、プランが事前に立てられてなかったのか、などの復習を怠っていると、今後も同じ負け方を繰り返します。

5-2. まずは1つを身につける

負けるトレーダーの思考



この方法は凄いぞ！
これで勝てる！



まるで成長していない・・・
勝てるポイントさえ分かれば
勝てるはずだ！次の方法を探そう！

勝つトレーダーの思考



自分は利益がでてでも
損失が大きくなって負けやすい
傾向にあるから、損切りを
徹底できるようにしよう



損切りの問題を克服！
毎回損切りがちゃんと
できるようになった！
次は、プランの立て方の
練習をもっとしよう！

色々手を出さず、1つの問題に集中する

トレードに必要なスキルにも色々ありますが、一度に全部身に付けるのは非常に難しいです。勉強、スポーツと同じで、基礎を固めることやスキルの習得には時間が掛かるものです。欲張らずに、まずは1つをある程度のレベルにできるまで練習することが最短の道です。

5-3. 深く追求する

負けるトレーダーの思考



この方法は勝てるらしいけど、試してみよう。



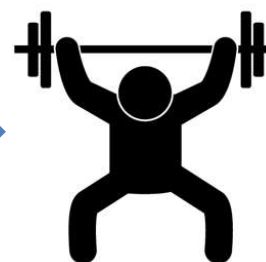
何だ、全然勝てないじゃん！
こんなの使えないよ！

ただ使いこなせていないだけでは？

勝つトレーダーの思考



買ったり、負けたりだけど優位性の高い方法っぽいな。もっと研究してみよう。



腑に落とし込む
どういう状況下では確率的に機能しやすいかしづらいのかも、段々と分かってきたぞ！

余裕が出てきたら、スキルの追求をする

ある程度色々な知識や考え方を身に付けてきたら、次はスキルの追求をしましょう。

絶対的な正解はない世界ですが、トレード方法の技術、相場状況の判断技術、など深く追求して考え掘り下げることによって、それが1つの武器として役に立ちます。

自己研修について まとめ

- 1 毎回の取引の復習をする
- 2 まずは1つを身につける
- 3 深く追求する

- 1 これでは勝っては負けての繰り返し



負け越した！
次で取り戻すぞ！！

- 2 これが結果最短の道になる



色々学んでいるけど
まずは、損切りがしっかり
できるように練習しよう

- 3 スキルの追求は武器になる



売買環境の判断については
かなり自信がついた！
今後はこれを中心にして
取引していくぞ！